

# ねんりんピック彩の国さいたま 2026 美術展作品集・目録作成等業務仕様書

## 1 業務名

ねんりんピック彩の国さいたま 2026 美術展作品集・目録作成等業務（以下「本業務」という。）

## 2 業務の目的

ねんりんピック彩の国さいたま 2026 美術展における入賞作品を写真撮影し、ねんりんピック彩の国さいたま 2026 実行委員会（以下、「委託者」という。）が提供する各種データと合わせ、ねんりんピック彩の国さいたま 2026 美術展作品集（以下、「作品集」という。）及びねんりんピック彩の国さいたま 2026 美術展目録（以下、「目録」という。）を作成し、期日までに指定先に納品することを目的とする。

## 3 業務の期間

契約締結の日から令和 9 年 1 月 15 日（金）まで

## 4 業務内容

### (1) 入賞作品の撮影業務

#### ア 撮影者の選定

撮影技術及び美術品撮影の実績がある者を撮影者に選定すること。なお、委託者が提供する「ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 美術展作品集」を事前に閲覧するとともに、仕上がりが同等以上となるようにすること。

#### イ 入賞作品の撮影

各部門 13 点の 78 点を撮影する。ただし、写真部門については、出品者が提出した 2L 版写真（127 mm×178 mm 程度、光沢のあるもの）を委託者から受託者に貸与するので、原則当該 2L 版写真を利用することとし、利用後は委託者に速やかに返却すること。

#### （ア）撮影場所

〒135-0062 東京都江東区東雲 2-2-3

ヤマト運輸株式会社 東京美術品支店

#### （イ）機材・人員等

撮影に係る機材（照明、スクリーン等）は必要に応じて受託者が準備すること。  
なお、作品の取扱いは、委託者が別途委託している美術展作品展示・保管・運搬等業務受託者が行う。

#### （ウ）撮影日時

令和 8 年 8 月 13 日（木）から 8 月 19 日（水）までの期間のうち、2 日間程度で実施すること。なお、具体的な日時は、委託者と事前に協議し、決定すること。

### ウ 成果品

撮影した写真の電子データ一式を委託者あて納品すること。

(2) 作品集作成業務

別紙１－１「ねんりんピック彩の国さいたま美術展作品集作成仕様書」のとおり、作品集作成業務を実施すること。なお、別紙１－２「ねんりんピック彩の国さいたま２０２６美術展作品集ページ構成」に従い、令和８年８月２４日（月）までにレイアウトを含む作品集のデザイン案を作成し、委託者へ提出すること。デザイン案作成に当たっては、委託者が提供する「ねんりんピックはばたけ鳥取２０２４美術展作品集」を参考にすること。

(3) 目録作成業務

別紙２－１「ねんりんピック彩の国さいたま美術展目録作成仕様書」のとおり、目録作成業務を実施すること。デザイン案作成に当たっては、委託者が提供する「ねんりんピックはばたけ鳥取２０２４美術展目録」を参考にすること。

(4) 作品集・目録発送等業務

ア 作品集

(ア) 発送物

a 送付文書（文書データは委託者が提供する。）

b 作品集

(イ) 納品先一覧

以下のとおり、作成した作品集を納品すること。また、PDF形式のデータでも委託者事務局に納品を行うこと。なお、納品場所の詳細は、後日委託者から提示する。

納品先	団体数	部数	納品期日
厚生労働省	1	3部	令和8年10月19日（月）
（一財）長寿社会開発センター	1	3部	
各都道府県 （東京都・岡山県は除く）	44	44部 （各1部）	
東京都・岡山県	2	10部 （各5部）	
各政令指定都市	20	20部 （各1部）	
ねんりんピック彩の国さいたま 2026実行委員会事務局	1	620部	
合計	69	700部	

(ウ) 発送方法等

a 完成した作品集は、4(4)ア(イ)「納品先一覧」に基づき納品するものとし、委託者が成果品の確認を行った後、各納品場所へ発送すること。

b 納品場所の詳細は後日、委託者から納品先一覧を提示するものとする。

c 各納品先への発送は送付記録の残る方法で送付することとし、発送完了後、仕様書どおりに発送したことを確認できる書類（発送記録等）を委託者に提出すること。

d 発送に当たっては、宛先ごとに指定した部数に仕分けし、梱包すること。なお、発送に係る梱包費・送料は、委託費の中に含むものとする。

e 作品集を梱包する際、後日委託者からデータで提供する送付文書（A4判・1枚）を印刷して最上部に入れること。（納品場所がねりんピック彩の国さいたま2026実行委員会事務局のものは除く。）

f 発送時に使用する封筒、箱、段ボール等の梱包物には、委託者からの発送物である旨の次の情報を明記すること。

発送者：ねりんピック彩の国さいたま2026実行委員会

住 所：〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

連絡先：048-830-3215

## イ 目録

以下のとおり、作成した目録を納品すること。また、PDF形式のデータでも委託者事務局に納品を行うこと。

納品先	部数	納品期日
埼玉県立近代美術館 地下1階	5,000 部	令和8年11月3日（火）～ 令和8年11月6日（金）9:30～17:30 ※納品先である美術展会場は上記期間に設営業務を行っているため、具体的な納品日時は委託者と協議を行うこと。
ねりんピック彩の国さいたま 2026実行委員会事務局	1,000 部	令和8年10月26日（月）

## (5) 留意事項

ア 受託者は、本業務着手前に委託者と打合わせを行い業務を進めること。また、進捗状況の報告、問題点の検討・解決、本業務の履行のために必要な事項など、委託者と常に連絡を取ってその指示及び監督を受けるとともに、指示事項について常に誠意をもって対応できる体制をとること。

イ 表紙、本文ともに全体のレイアウト、バランス調整、文字フォントの調整をすること。

ウ 作品集と目録で原稿等共通部分があるため、整合性を図ること。

エ 作品集及び目録のデザイン及びレイアウトについて、委託者が要望した場合はその内容を反映すること。

オ 撮影した写真の色補正等、必要に応じて委託者と協議し実施するものとする。

## 5 その他

### (1) 権利関係

ア 本業務による所有権、出版権及び著作権は、全て委託者（実行委員会解散後は埼玉県）に帰属するものとする。また、受託者は本業務による著作者人格権を、委託者及び委託者の指定する第三者に対し行使しないこと。ただし、受託者が従来から権利を有していた受託者固有の知識、技術に関する権利等（以下「権利留保物」という。）については受託者に留保するものとし、この場合委託者は権利留保物を非独占的に使用できることとする。

イ 受託者は、委託者の許可なく制作物を複製・公表・貸与・使用してはならない。

ウ 制作物が他者の所有権や著作権を侵さないよう適切に処理すること。また、使用する写真等の被写体が人物の場合、肖像権の侵害が生じないようにすること。

エ 受託者は、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権その他の法令に基づき保護される第三者の権利（以下「特許権等」という。）の対象となっている材料、履行方法等を使用するときは、その使用に関する一切の責任を負わなければならない。ただし、委託者がその材料、履行方法等を指定した場合において、仕様書に特許権等の対象である旨の明示がなく、かつ受託者がその存在を知らなかったときは、委託者は受託者がその使用に関して要した費用を負担するものとする。

(2) 守秘事項等

ア 受託者は、本業務における成果物（中間成果物を含む。）を当該業務においてのみ使用することとし、これらを蓄積し、又は他の目的に使用してはならない。また、受託者は本業務の履行に当たって、知り得た秘密を漏らしてはならない。

イ 受託者は、本業務に従事する者並びに本業務を再委託する場合の再委託先及びそれらの使用人に対して、アの規定を遵守させなければならない。

ウ アからイまでの規定は、本業務に係る契約期間の満了後又は契約解除後も同様とする。

(3) 再委託の禁止

ア 受託者は、業務の全部又は一部を他に委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、やむを得ず再委託を行う場合は、委託者の書面による承認を得なければならない。

イ 委託者は、次のいずれかに該当する場合は、アの再委託の承認をしないものとする。

（ア）受託した事務の全てを再委託させるもの。

（イ）再委託を行おうとする相手方が、入札参加停止措置を受けている。

（ウ）再委託を行おうとする相手方が、契約書に規定する暴力団が関わる者である。

（エ）再委託する業務が主たる事務である場合。

ウ 受託者は、アの承認を受けて第三者に再委託を行う場合、再委託先に本件業務に係る契約に基づく一切の義務を遵守させるとともに、委託者に対して自ら責任を負わなければならない。

(4) 損害賠償

ア 受託者は、その責めに帰する理由により本業務の実施に関し委託者または第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。

イ 前項の場合において、委託者が当該第三者に対して損害賠償責任を負担したときは、受託者は委託者に生じた損害を補償しなければならない。ただし、当該損害が委託者の責めに帰すべき事由によるときは、この限りでない。